

指定管理者の管理運営に対する評価シート(年度評価)

評価対象年度	29 年度
--------	-------

1. 施設概要

名称	八ヶ岳自然文化園/八ヶ岳美術館	設置年月日	
所在地	原村17217-1613/17217-1611	所管課	商工観光課

2. 指定管理者

団体名	一般財団法人 原村振興公社		
団体住所	原村17217番地1613		
選定方法	公募	・	非公募
指定期間	平成28年4月1日	～	平成33年3月31日

3. 事業運営実績

施設利用状況	年度	4年前年度	3年前年度	前々年度	前年度	本年度(見込)	5年平均
	利用者数				75,862	73,800	75,000
特記事項							

4. 事業収支

単位:千円

	年度	4年前年度	3年前年度	前々年度	前年度	本年度(見込)	5年平均
収入	指定管理料			58,158	55,658	55,658	
	利用料			58,156	68,883	66,742	
	計(A)	0	0	116,314	124,541	122,400	
支出	人件費			52,311	52,393	52,651	
	事業費			55,714	64,139	65,423	
	事務費			2,564	3,842	2,219	
	計(B)	0	0	110,589	120,374	120,293	
差し引き収支額(A)-(B)		0	0	5,725	4,167	2,107	0

【評価基準表】

	評価	評価基準
5	優れている	効果的な管理運営に資する具体的な業務改善等を行い、仕様書で求める目標や水準を期待以上に上回り、かつ前年度実績を上回る成果があり、特に優れている
4	良い	管理運営や事業実施が期待以上
3	普通	仕様書で求める目標や水準通りの成果があり、管理運営が適正なも
2	劣る	仕様書で求める目標や水準を下回り、努力が必要なもの
1	悪い	管理運営が適正に実施されたとは認められず、改善が必要なもの

5. 管理運営に関する評価

(1) 施設運営

区分	確認内容	個別評価	区分評価
人員配置	○施設管理運営に必要な人員が適正に配置されているか	3	3
	○専門性を備えた職員、有資格者が必要に応じて配置されているか	3	
	○職員の適正な労働条件を確保しているか	3	
	○職員の資質・能力向上を図る適切な職員教育がされているか	3	
経理	○施設の管理運営に係る収支内容は適正か	3	3
	○収支内容等を記載した帳簿及び関係書類が整備されているか	3	
維持管理	○保守及び点検は適切に実行されているか	3	3
	○利用者及び職員の安全管理が適切に実行されているか	3	
	○日常の清掃により施設が清潔に保たれているか	4	
	○備品等が明確に管理されているか	3	

(2) 利用者サービス

区分	確認内容	個別評価	区分評価
サービス	○サービス向上のための取り組みは適正か	4	4
	○利用者のニーズは把握されているか	3	
	○利用者の満足度は得られているか	4	
	○利用者とのトラブルの未然防止や、対処が適切か	3	
	○利用者の平等な利用の確保がなされているか	3	
事業内容	○事業内容等に偏りがいないか	3	3
	○利用促進の取り組みは適切か	2	
	○施設の設備等の活用は適切か	4	

(3) 危機管理

区分	確認内容	個別評価	区分評価
安全対策	○危機管理マニュアルなどが整備されているか	3	3
	○危機管理マニュアル等は職員に十分周知されているか	2	
	○日常的な安全管理、安全対策が十分になされているか	3	
防犯・防災	○防犯・防災の対策、体制は適切か	4	3
	○防災訓練など、必要な訓練が実施されたか	3	
個人情報保護	○施設利用者の個人情報を保護するための対策がなされているか	3	3
緊急時対応	○事故発生時や非常災害時の対応などが適切か	4	4
	○必要な保険に加入するなど、利用者などからの損害賠償請求への対応が講じられているか	4	

(4) 地域連携

区分	確認内容				個別評価	区分評価
地域連携	○地域の声を聴く体制は適切か				2	3
	○地域に貢献できる運営がなされたか				3	
	○他施設との連携は十分に行われたか				3	
	○地域雇用は十分に行われたか				4	
	○地域事業者からの物品等の調達は適正か				3	

総合評価

評価項目		評価	配点	得点
(1) 施設運営	人員配置	3	10	6
	経理	3	10	6
	維持管理	3	10	6
(2) 利用者サービス	サービス	4	10	8
	事業内容	3	10	6
(3) 危機管理	安全対策	3	10	6
	防犯・防災	3	10	6
	個人情報保護	3	10	6
	緊急時対応	4	10	8
(4) 地域連携	地域連携	3	10	6
合計			100	64



指定管理者の自己評価

28年度の指定管理期間開始以降、まずは経費、特に人件費の節減に努めた結果、2年連続で黒字を確保している状況です。また、時代性に合わせた施設の部分的なリニューアルや、地域の若手との協働による新たなイベントなどを推進することで、より多くの若年層世代にも足を運んでもらえるような施設への改革を進めています。これからも末長く愛される施設として存続させていくために、引き続き役場との協働による園内のアクティビティのスクラップ&ビルドに取り組み、さらなる収益性の改善を進めていくこと、また、次世代の担い手を育成することが課題であると認識しています。

所管課の評価

平成28年度から5ヶ年の指定管理を受け、新たな契約を開始したところである。人員の確保が早急の課題である。また、平成28年29年と新たな専務を迎え事業を展開してきたところです。また、平成30年度から再選で林専務が2年間継続が決まったところであり、期待するところは大きい。しかしながら観光客の減少はとまらず、新たな戦略不足は否めない。更なる努力とプランニングを望む。

総合評価

おおむね適正と認められる。引き続き平成30年度の運営に期待する。観光客が減少する中、全体売り上げが右肩下がりになることなく努力している。平成30年度も健全運営に期待する。